



公園に彩りを  
花いっぱい運動  
6月16日(日) 高御堂集落

高御堂集落では、全世代から大勢の人が参加して、集落内の公園の草刈りとプランターに花を植栽しました。男性は公園内外の草刈りを、女性と子どもたちはサルビアなどを植栽しました。植栽したプランターは公園内に設置され、公園に彩りを添えています。

### 米国の高校生が「そば打ち」に挑戦

6月25日(火) 小俣集落



米国ユタ州のウォーターフォード高等学校の学生8人が、山北地区の生業体験として小俣集落を訪問し、そば打ちを体験しました。初体験とは思えない立派な出来栄に、指導した地元のお母さんたちも驚いていました。学生たちは、昼食に出来上がったそばをしっかりと食べ、お腹も心も満腹の様子でした。

### 迅速な救助技術を学ぶ

6月29日(土) 岩船地方山岳遭難対策協議会



小俣地内の「日本国」で、警察・消防・山岳関係者と一般参加者合わせて約60人が、熱中症への対処法や緊急時の担架の作り方などを研修しました。4回目の参加という市内の伊部厚子さんは、「日帰り登山でも、いざというときに備える持ち物、装備の重要性を学ぶことができました。」と感想を語ってくれました。

# むらかみの話題

このコーナーは、市内の協働の取り組みや話題・活動などを紹介します。



とつてもよかった交流会  
6月16日(日) 小出集落

集落内の大勢の人が参加して、水辺広場と農村公園の整備やシバザクラの植栽といった美化活動を行いました。その後は、きれいなつた農村公園で交流会を開催。流しそうめんやゲームなど楽しい催しに子どもたちは大はしゃぎ。大盛況に終わった今回の交流会は、集落の皆さんにとつても良いふれあいの場となりました。

### 鮎釣りが解禁しました

7月1日(月) 三面川



三面川に今年も鮎釣りのシーズンが到来しました。解禁日には、平日にもかかわらずこの日を待ちわびた大勢の釣り人たちが、久しぶりの感触を楽しんでいました。これからはしばらくの間、県内外から釣り客が訪れ、三面川は賑わいます。



7月2日(火)  
**きれいな海岸で出迎えよう**  
 瀬波温泉海岸

開きを前に、海岸の清掃活動が行われました。周辺住民や旅館などの従業員ほか、市内の事業所や村上サポーターステーションの利用者らもボランティアで参加。きれいな海岸で海水浴を楽しんでもらいたいと、暑い中を一生懸命に作業しました。

## 届け！園児たちの願いと歌声 ～七夕コンサート～

7月4日(木) 高南保育園



## 「ようこそ坂町駅へ」

### 大したもん蛇がお出迎え

7月6日(土) 坂町駅



来年開催予定のDC（ディステーションキャンペーン）のイベントで、特別列車「Kenji号」が米沢～新庄間を運行。途中、坂町駅に停車しました。

ホームでは、観光協会や商工会関係者らがミニ大したもん蛇と共に乗客を出迎え、観光パンフレットの配布や地元の特産品を売り込むなどPR活動を行いました。※DC…地方自治体やJR、観光事業者などが連携し、対象エリアの集中的な宣伝を実施。全国各地からの誘客を図る日本最大規模の観光キャンペーン

## 目標は34年連続の無事故記録

7月15日(月・祝) 瀬波温泉海岸



夏本番を迎え、瀬波温泉海岸海水浴場で海開きに伴う安全祈願祭が行われ、関係者が出席して海水浴期間中の安全と無事故を祈願しました。この海水浴場では、昨年までの33年間無事故が続いているそうで、監視員の本間錦一さん（堀片在住）は、「人命は地球よりも重いということ念頭に、記録更新を目指します。」と力強く話してくれました。

親子で作った七夕飾りを見て、普段、園児たちが保育園で歌っている歌を保護者の前で元気に発表する七夕コンサートが行われました。園児たちの発表に続いて、父母の会によるハンドベルの演奏や先生たちによる歌と踊りも加わり、園児たちも大喜びでした。



7月9日(火)  
**お祭りシーズン到来！鳥屋「神楽」**  
 鳥屋集落

荒川地区では、7月9月にかけて、各集落で祭りが行われます。その先陣を切って行われた鳥屋祭りでは、「神楽舞」「おかめ」「上州」「鳥刺し舞」の4つの演目が披露され、観客を喜ばせました。鳥屋神楽保存会代表の志村昌彦さんは「後継者不足で継続していくことが難しくなってきた。それでも、自分たちの子ども世代には、何とか引き継いでいきたい」と話していました。